

北中だより 8月号

自主・自律・自己実現

茨木市立北中学校

北中学校がめざす生徒像

豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒

保護者の皆様へ

今年は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の対応のための長期におよぶ臨時休校など、学校の教育活動が大きく例年とは違う状況の中で実施しています。その中で、保護者の皆様には、幾度となく急な対応や予定の変更等をお願いしております。まだまだ終息までは時間が必要な状況で、保護者の皆様にはご心配やご苦勞をおかけいたしますが、今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

また、今年度のPTAの活動も学校や地域の行事の中止等もあり、それぞれの委員会の発足は見合わせ、PTA役員の皆様や昨年度の役員の皆様と教職員が協力し運営しておりますのでよろしくお願いいたします。

生徒の皆さんへ 家庭における生活のリズム



『あの人はいつ睡眠をとっているのだろう』と不思議に思う人が皆さんの周りにいないでしょうか。「時間」は平等に与えられているものですが、時間の使い方上手な人はいるものです。

人それぞれ時間の使い方というものは違いますが、1日24時間、何もしないでいても時は過ぎますし、食事も摂らずに、睡眠時間を削って何かに没頭していても時間は経ちます。どちらの過ごし方が理想であるかということは別にして、同じ時間を過ごすなら、上手く時間を使って、有意義に毎日を過ごしたいものです。

では、「どうすれば時間を有効利用できるのか?」ということですが、1日の中で、実際に自分が何にどれだけの時間を費やしたかというメモを作ってみてはどうでしょうか。1回でいいからやってみると、無駄な時間やちょっとした隙間の時間というものができて、「次にすることがはかどる”ホッとできる時間”」をいつ持てば合理的かということが見えてくるはずですよ。

また、夏休みや臨時休校などの授業がない期間は、「自分で計画を立て、全て自分で実行するしかない」のです。これを肯定的にとらえるか、否定的にとらえるかは人によって異なると思いますが、是非とも肯定的にとらえて欲しいものです。つまり、時間にとらわれずに、自分の思うように、弱点を補強したり、長所を伸ばしたりする計画を立てられるということです。

「今までの勉強内容をきちんと復習する期間」としてとらえるべきであり、弱点補強のための『フィードバック』をする必要があります。今年は例年に比べると期間は短くなりますが、夏休みは「今までの学習の取りこぼし」というものをもう一度勉強して理解する期間なのです。

『夏休み』というもののメリットは、自分が時間をいかに管理できるかということを試せる時であり、自分のやりたいことを自由にできるところです。いまからしっかり計画しておきましょう。

